



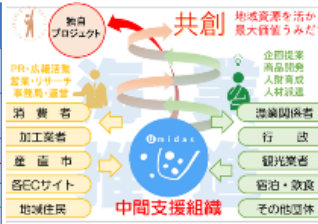
各プロジェクトの進捗状況

プロジェクト名：
愛南海業コンシェルジュ“Umidas”

○進捗状況

※実施済：青、実施中：緑、今後予定：赤

直近のスケジュール	～令和7年度	8年度	9年度	・・・
(一社) Umidasの立ち上げ・拠点整備	→			
ぎょしょく体験プログラムの構築、実証試験	→→→→→			
ぎょしょく体験プログラムの販売		→→→→→	→→→→→	
町のPR活動と情報発信	→→→→→	→→→→→	→→→→→	
先進地視察や研修会等の情報収集	→→→→→	→→→→→	→→→→→	



○現状

- ◆ ぎょしょく教育と観光による地域愛の醸成と地域活性化を図る事業の推進を担う中間支援組織として、令和7年3月に『一般社団法人Umidas』を設立
- ◆ ぎょしょく体験プログラムの構築、実証試験
既存のコンテンツ内容や体験提供先の受入体制、宿泊、移動手段等について精査し、企画・実証・改善を実施。
- ◆ 体験コンテンツを提供・ガイドする人材の育成、体制作り
体験を受け入れる体験提供者や、参加者との間を取り持つガイド人材の育成体制とシステムの構築を検討。
- ◆ 町の海業の取組に関するPR活動と情報発信 (R8.1.15時点)
講演：6件、町内視察対応：14件、体験・ツアーモニター等：16件、町内外イベント：6件、雑誌執筆掲載：2件
- ◆ 先進地視察や研修会等による情報収集やスキルの向上
視察研修等：12件（海業取組先進地視察、ガイド人材セミナー、エコツーリズム研修 等）

課題

- 人材不足、自走するまでの伴走支援不足
- 認知度不足
- 役場や町内民間企業など関係各所との役割分担の明確化

協力してもらいたいこと

- ぎょしょく体験プログラムの定位協に係る人的支援（プレーヤー、スタッフ、ガイド 等）
- 観光面以外にも、地域の方々発案の海業事業に関して協力、支援できる体制を構築したい。

対策

- 自走するまでは何らかの補助金などが必要



各プロジェクトの進捗状況

プロジェクト名：
愛南海業コンシェルジュ“Umidas”

○目標とする姿（将来像）

- ◆ 短期（～R8）：旅行サービス手配業務取扱管理者の取得、ツアーの実装・販売
海業に関するステークホルダーとの連携体制の構築
- ◆ 中期（～R13）：地域への経済波及効果が高い体験ツアーの実装・販売
海業に関する事業への支援体制の構築
- ◆ 長期（R13～）：コーディネート機能・地域商社機能を有し、海業全体の中核的な存在として確立
持続的に活動できる組織及び収益体制の構築

○事業内容

- ◆ 町の海業に関する事業の中間支援及び情報発信
- ◆ ツアー提供（ツアーコーディネーター）

○実施主体

- ◆ 一般社団法人Umidas

○ターゲット

- ◆ 海業実施団体 等
- ◆ 個人、旅行会社、教育旅行、企業研修、インバウンド

○事業としての収支（想定）

- ◆ 中間支援等による収益
町からの補助等による支援を想定
- ◆ ツアー提供による収益
一般的なツアーの手数料10%
(各体験プログラム提供者との調整・行程管理等：1名)

○その他（想定・確認事項など）

- ◆ 旅行業の資格がある旅行会社とのマッチング
- ◆ コンテンツの造成・選択や安全管理等々のアドバイス
- ◆ 事務局長就任後、改めて事業内容を精査

令和7年度 事業実施概要

一般社団法人 Umidas

◇ 事業実施概要（2月27日時点）

- 登壇・講演 : 7件
- 研修・報告会参加 : 17件
- 視察・取材対応 : 16件 来町人数・・・約70名
- 体験・ツアーモニター : 17件 参加者数・・・約330名
- イベント参加 : 6件
- 原稿執筆 : 2件

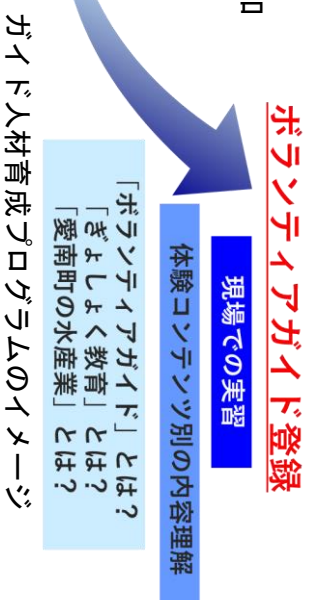
1. ぎよしよく体験ツアープログラムの構築

- マダイ・ブリのさばき体験
- 料理作り体験
(鯛めし、タイカツバーガーなど)
- 養殖場見学・作業体験
- 海の生き物観察&スケッチ
- ウニツクリー解剖体験
- 漁協市場見学
- アコヤガイ解剖体験
- ジビエのピザ作り
- 柑橘収穫・選別体験



2. 観光客の受入れ体制の構築

- Umidas : 先進地視察、各種研修・交流会に参加
- ガイド人材の育成
 - ・ 観光客の満足度の向上
 - ・ 語りべさんの後継人確保
 - ・ 地元の魅力に気付く



3. 情報発信

- Umidas のホームページ、インスタグラム開設
- ・ Umidas の取り組み
- ・ 愛南町内のイベント情報



ホームページ



インスタグラム